

## 改善箇所説明図



パワーリフトゲートコントロールモジュール



基準不適合部位

注:  対策を施す部位を示す

バックドアのパワーリフトゲートコントロールモジュールの防水設計が不適切なため、雨水等がリヤゲート開口部内を伝わり、当該モジュールの接続端子部に浸入することがある。そのため、接続端子部が短絡し、最悪の場合、車両火災に至るおそれがある。

### 改善の内容

全車両、パワーリフトゲートコントロールモジュールをバックドア開口部下部から左側上部に移設して防水シートを装着する。なお、パワーリフトゲートコントロールモジュールのコネクターを点検し、錆がある場合はパワーリフトゲートコントロールモジュール及びコネクターを新品に交換する。

識別 : 運転者席側ドアロック・ストライカ付近に当該リコールの識別ステッカを貼付する。